

# 研修企画書

No.19-406

テーマ (サブテーマ)	女性経営指導員のスキルアップ術 ～女性経営指導員としての成長ステップを考える～			
研修のねらい	人手不足や地方の過疎化など、さまざまな面で社会環境が厳しくなっていく中、公的な支援機関には今まで以上に地域の発展や中小企業を支援するための中心的な役割が求められています。 そのためには、女性経営指導員のきめ細やかな視点や発想を活かして新しい支援機関づくりを推進し、地域や地元企業から信頼される身近な存在となっていくことが期待されています。 本研修では、女性経営指導員としての心構えや活かすべき強みを確認していただいたうえで、自立して個別経営支援、地域活性化支援ができる経営指導員になるために必要な知識やスキルを学んでいただきます。			
受講対象者	中小企業支援担当者並びに中小企業支援協力機関の役員及び職員であって中堅担当者または職務経験5年程度以上の方等		募集人員：30名	
研修期間	2019年11月11日(月)～11月13日(水)〔計3日間〕		研修時間：21時間	
会場	中小企業大学校直方校		受講料：23,000円	
月日	時間	科目	内容	講師(敬称略)
11月11日 (月曜)	9:10～9:30	開講式・オリエンテーション		
	9:30～12:20	女性経営指導員の心構え	支援機関の信頼と成果を高めるために、女性経営指導員に求められている役割や考え方について、事例を交えて学んでいただきます。	渡邊[綾]中小企業診断士事務所 渡邊 綾子
	13:20～17:30		<ul style="list-style-type: none"> <li>・これからの支援機関のあり方</li> <li>・女性経営指導員の課題とその解決策</li> <li>・活かすべき個性と伸ばすべき能力</li> <li>・支援業務における心構えと役割</li> <li>・支援機関の組織活性化の進め方</li> </ul>	
	18:00～19:00	受講者交流会		
11月12日 (火曜)	9:00～12:20	個性を活かした女性経営指導員のスキルアップ術	女性経営指導員が自らのスキルアップのために必要な支援現場で活用できる問題形成・問題解決の考え方や技法を演習を通して学んでいただき、今後の自身の行動目標を検討します。	
	13:20～17:30		<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営支援の全体像と勘所</li> <li>・問題形成と問題解決の考え方</li> <li>・支援機関の活力を高める貢献策</li> <li>・自身の今後の行動目標の検討</li> <li>・担当講師からのアドバイス</li> </ul>	
11月13日 (水曜)	9:00～12:20			
	13:20～16:30			
	16:30～16:40	終講式		

※初日の講義終了後、受講者交流会(18:00～19:00)を予定しています。

※カリキュラムにつきましては、都合により一部変更する場合がございますので、予めご了承ください。

講師紹介	<b>渡邊 綾子(わたなべ あやこ) 渡邊[綾]中小企業診断士事務所</b> (株)マイカル(現イオン)入社。店舗(部門チーフ)経験後、本社マーケティング戦略室・新事業開発担当、商品戦略部・新業態開発担当、商品本部バイヤー・マーチャンダイザーを経て2004年に退社。 2005年に中小企業診断士登録、現在は、流通・サービス業に特化した情報システム企業で、業務コンサルタントを担当。
	<b>新井 美砂(あらい みさ) アライビジネススクリード 代表</b> 安田火災海上保険株式会社(現 損害保険ジャパン日本興亜株式会社)に入社しシステム開発に従事。米国でマーケティングを学び、油圧機器製造販売業や工業用接着剤製造販売業を営む外資系企業、およびITベンチャー企業にて、経営・マーケティング戦略立案、新事業部の立ち上げに従事する。 平成19年、中小企業診断士の資格を取得後、開業。マーケティングを軸にしたコンサルティング、および研修・セミナーなどの関連業務を行い、現在に至る。中小企業診断士、1級販売士、PMC。